

## 民間ヒアリングの進め方・案

### 1. 目的

- ・民間企業から、土地利用計画の検討に必要な情報、知見、データを得るとともに、対象地区のまちづくりへの関心等について把握することを目的とする。

### 2. 対象候補

- ・対象地区のまちづくりについて、幅広く情報や関心を把握する観点から、民間委員以外の企業を候補とする。
- ・対象候補とする企業の分野等は、次の通りとする。

#### < 分野等 >

- 都市開発・都市整備（ゼネコン、デベロッパー、ハウスメーカーなど）
- エネルギー供給・マネジメント（供給事業者など）
- 交通サービス（移動サービス提供事業者、公共交通事業者など）
- その他、特に土地利用への影響が想定される施設等（スタジアムなど）

### 3. 実施方法

- ・事務局（市及び業務受託コンサル）が聞き取りを行う。
- ・必要に応じて、検討会議委員が同席する。
- ・対象地区に係る基礎情報（位置、規模等）及び質問項目を、対象企業へ事前に提示し、対象企業には質問事項へ回答してもらうことを基本とする。
- ・必要に応じて、回答に関する資料の提供を依頼する。
- ・オンライン、もしくは、対面で実施する。

### 4. 主な質問項目

- ・質問事項は、次項を基本として、分野あるいは企業に応じて、適宜、加筆修正して、対象企業に提示する。

#### < 質問の柱 >

- 対象企業の主要な事業領域、展開の動向について
- 対象地区を取り巻くポテンシャルについて（市場動向など）
- 対象地区で想定される事業イメージについて（一般論として。規模、用途、サービスなど）
- 対象地区の脱炭素化のポイントについて（既に手がけられている事業の事例を踏まえた、まちに実装すべき脱炭素技術、エネルギー供給の方法、エネルギーマネジメント事業など。）
- 対象地区まちづくりへの関心・事業参画の可能性について